

磐城時報

日十
印刷所 加納活版所
印刷人 岡田弘成
発行所 磐城時報社
社址 磐城本町三丁目
電話 二一七
郵政掛號 第三三三三號
定額 一月三圓 三月九圓 半年一五圓 一年二八圓
廣告料 一行十二字 一日五圓
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

陸軍紀念日

講演會、座談會等開催

今日日は三十二年前の思ひ空本部付航空中佐大谷修氏出を前に陸軍紀念日である。午後一時から磐城中で軍事平町では各種團體が協力し講話をなし午後六時から平紀念式典をあげた上紀念演説で一般のための講演をなす。行軍、講演會等数々のした。午後三時半にはマル催はしをなし當時を想起しトモホールで第二師團沼田たが、平第一校では紀念遠征重少將、福島聯隊區竹原足、第二校では松ヶ岡忠魂大佐の兩氏を招き時局座談碑前に参拜した。外各公私會を催はした。立學校で訓話があつた。航

警炭健康保險役員

改選四日後に迫る

争奪戦白熱化する

後四日に迫つた警炭健康保險の運動員は夜陰に乘じて地康保險組合議員の選挙も盤協定を破り奮入して運動各區共に定員の立候補で地した形跡があり極度に憤慨盤の協定を行ひ無競争で行した宮澤某候補は勢を過はれると報せられて居るがして嚴重抗議をするものと地區を基準とした地盤の協見られて居るが、得票獲得定に依る得票は二區、三區戰は愈々白熱化して来たこと四區は密集地帯であり業務場線故情實の關係で全く協定の地盤確保は望み難く八日の届出最終日早くも文書既報一内郷村警炭健康保險を展開して得票に狂奔し保險組合議員選挙の有利を居るが、違反行為の絶無者總數五千百七十七票で投票と經費の流用に対して各勞當日十四日までに幾分の務課派出所では嚴重なる訓退社に依る戒もある模様示、監視を行ひつゝある模様であるが各區の有権票數は學校生徒は例年の如く太田るが、昨今諸物價の騰貴に斷行した。

郡下のトップを切つて

江名町議改選

早くも肅正運動

郡下のトップを切つて来月郡するが一行は六十名で期五日町會議員を選舉する江間は十二間である。名町では十一日午後一時から町役場に自治振興委員會を開き選舉肅正運動その他を協議する。

仙臺高工生

實習に来郡

湯本町入山炭礦では現在男の子二千七百六十一名、女子二千九百九十名、合計三千五百五十七名、計負制度支給者一名の労働者を使役して七、最低四圓の値上げを断行した。

松ヶ岡公園

梅林を整理

平町では市制施行後新年度事業として松ヶ岡公園内梅園地帯を擴大整理して兒童達のパラダイスを作ることになり目下土木係において種々準備を進めてゐる。現在の梅園は殆んど手入れされず數百の梅樹は野生にひたひたしい有様であり僅かに芝生があるところから一部附近兒童達の遊園地となつてゐるに過ぎないが、これでは切角の梅園も臺なしである。そこでこれを大整理して小動物園も併置し梅から櫻へ松ヶ岡を滿天下に宣傳外來客を吸引しようといふのであるが、梅林の整理は一つは兒童達の開放のために幾多の遊樂場を設けられるべきであるので兒童達は本から大喜びである。

四倉後任町長は

新妻氏再選確實

四月中旬選挙町會

四倉町長新妻盛氏の任期は等多事多端の折とて同氏が来る五月二十五日であるが最も適任者と言はれ而も同月中旬頃までには推薦町民の献身的努力は一般町民會を開く豫定であるが、現崇敬の的となつてゐるから在の四倉町は水道布設工事滿場一致で同氏の再選は決や四倉漁港第二期修築運動的の見られてゐる。

齋藤警部補の愛犬

軍用試験にパス

セバート種アルザ號

平警察署齋藤司法主任の愛犬セバート種アルザ號は既報の如く軍用犬の資格試験をうけるため千葉軍用犬協會幹事塚塚信氏方に預け七日東京赤羽試験場を受験の結果見事合格した。

區長袋叩き

飛んだ更生座談會

神谷村上神谷の區長須藤孝町住吉屋本店に開き役員を敬(四七)方去る七日夜部左の如く決定した。會長坂本隆藏、副會長島長次郎、豊田耕作、幹事長青木目源一郎

古鍛冶町の

工事完了

平、上三阪線縣道平町古鍛冶町地内のコンクリート管理治町地下水道工事は一月から發覺九日後同村青年團長設の地下水道工事は一月から神谷一郎氏等も参考に取調着工中の處竣工した。

小野晋平氏の

工場竣工

平町役場に引渡した。同人は幼時父母と共に双葉郡に移轉したがやがて土工として各地を流浪するうち乞食となり故郷が戀しく平町に歸つて来たが身寄りもなく倒れたものであつた。

水揚高

小名濱港は昨年水揚高二百萬圓を突破して大いに氣を吐いたが、今度は更に三百萬圓を突破すべく東北屈指の町營大魚市場を始め幾多の施設を町管理立地に行ふ事になつたが、常に總水揚高の四割乃至五割を占めるイワシは今春來豊漁を續け早くも三月足らずに四十萬圓を水揚げして濱には歡聲が湧き起つてゐる、目下のところでは小名の底魚漁業を除き殆どイワシ漁である。柳町久野銀三氏は錦州歩兵隊除隊となり十一月午後一が、このイワシ景氣は當分時五十二分平着の下りて歸續く模様で小名濱の昨今は非常な活況に包まれてゐる。

永戸校

奉安庫移轉

永戸村永戸小學校では校庭の擴張で奉安庫を移轉し御眞影は當分合戸校内に安置する事になつた。

選挙人名簿

出来上りました

平町會議員選挙人名簿出来上りました。ホケツト用體裁優美。電話四〇九番。御申下し。

廣告

一男見習工

至急募集す。委細面談。加納活版所

加納活版所

土工行倒る

村上好間字新屋敷六八生れ當時住所不定團山長松(五〇)は九日夜九時頃平町堂の前地内新川端に空腹を寒さで行き倒れてゐるのを平町役場に引渡した。同人は幼時父母と共に双葉郡に移轉したがやがて土工として各地を流浪するうち乞食となり故郷が戀しく平町に歸つて来たが身寄りもなく倒れたものであつた。

